

## 実力テスト

## 発展

## 4章 比例と反比例

## ① 関数、比例



得点

点

- 1 次のア～エのうち、 $y$  が  $x$  の関数であるものをすべて選び、記号で答えなさい。

【20点】

- ア  $x$  歳の子どもの身長  $y$  cm  
 イ 1辺の長さが  $x$  cm の正五角形の周の長さ  $y$  cm  
 ウ 1200 m の道のりを分速  $x$  m で進むときにかかる時間  $y$  分  
 エ 朝の気温が  $x^{\circ}\text{C}$  のときの降水確率  $y$  %

**考え方** 2つの変数  $x$ ,  $y$  があり、変数  $x$  の値を決めるとき、それにともなって変数  $y$  の値もただ1つ決まるとき、「 $y$  は  $x$  の関数である」という。アとエは  $y$  の値はただ1つに決まらない。

イ, ウ

- 2 次の問いに答えなさい。

【20点×2=40点】

- (1)  $y$  は  $x$  に比例し、 $x=-4$  のとき  $y=20$  です。このとき、 $y$  を  $x$  の式で表しなさい。

**考え方**  $a$  を比例定数として、 $y=ax$  に  $x=-4$ ,  $y=20$  を代入すると、

$$20 = a \times (-4) \quad a = -5$$

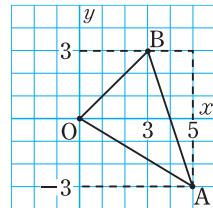
よって、 $y = -5x$

$$y = -5x$$

- (2) A(5, -3), B(3, 3), 原点Oを頂点とする三角形OABの面積を求めなさい。

ただし、座標軸の1目もりの大きさを1cmとします。

**考え方** 点A, Bを図に示して考える。



$$12 \text{ cm}^2$$

- 3 右の図の①～④のグラフは、いずれも原点を通る直線で、A(4, 1)は

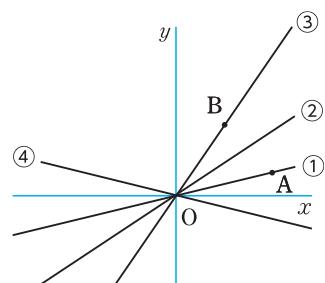
①のグラフ上、B(2, 3)は③のグラフ上の点です。 【20点×2=40点】

- (1) 直線②のグラフの式を、次の⑦～⑩の中から選び、記号で答えなさい。

$$\textcircled{7} \quad y = -\frac{1}{2}x \quad \textcircled{8} \quad y = \frac{3}{16}x \quad \textcircled{9} \quad y = \frac{2}{3}x \quad \textcircled{10} \quad y = \frac{7}{4}x$$

**考え方** 直線①のグラフの式は  $y = \frac{1}{4}x$ 、直線③のグラフの式は  $y = \frac{3}{2}x$

よって、比例定数が  $\frac{1}{4}$  より大きく  $\frac{3}{2}$  より小さいものを選ぶ。

ウ

- (2) 直線①を  $x$  軸について折り返すと、直線④と重なります。直線④の式を求めなさい。

**考え方** ④のグラフの式の比例定数は、①のグラフの式の比例定数と絶対値が同じで符号が逆になるから、

$$y = -\frac{1}{4}x$$

$$y = -\frac{1}{4}x$$

## 実力テスト

## 発展

## 4章 比例と反比例

## ②反比例



得点

点

## 1 次の問いに答えなさい。

[20点×3=60点]

(1)  $y$  は  $x$  に反比例し、 $x=3$  のとき  $y=6$  となります。このとき、 $xy$  の値を求めなさい。考え方  $y$  は  $x$  に反比例するから、比例定数を  $a$  とすると、 $xy=a$  と表される。

$$x=3 \text{ のとき } y=6 \text{ だから, } a=xy=3\times 6=18$$

$$\underline{\underline{xy=18}}$$

(2) 関数  $y=\frac{a}{x}$  について、 $x$  の変域が  $-3 \leq x \leq -\frac{1}{2}$  のとき、 $y$  の変域が  $2 \leq y \leq b$  となります。このとき、 $a$ 、 $b$  の値を求めなさい。 〈城北埼玉高〉考え方  $x=-3$  のとき  $y=2$  だから、 $2=\frac{a}{-3}$  より  $a=-6$ 

$$xy=-6 \text{ に } x=-\frac{1}{2}, y=b \text{ を代入すると,}$$

$$-\frac{1}{2} \times b = -6 \quad b=12$$

$$\underline{\underline{a=-6, b=12}}$$

(3)  $y$  は  $x$  に反比例し、 $x$  の値が 3 から 5 まで増加するとき、 $y$  の値は 2 だけ増加します。このとき、 $y$  を  $x$  の式で表しなさい。 〈西南学院高〉考え方  $y$  は  $x$  に反比例するから、比例定数を  $a$  として、 $y=\frac{a}{x}$  と表される。

$$x=3 \text{ のとき } y=\frac{a}{3}, x=5 \text{ のとき } y=\frac{a}{5} \text{ で,}$$

$x$  の値が 3 から 5 まで増加するとき、 $y$  の値は 2 だけ増加するから,

$$\frac{a}{5} - \frac{a}{3} = 2 \quad -\frac{2}{15}a = 2 \quad a = -15$$

$$\underline{\underline{y=-\frac{15}{x}}}$$

2 右の図の曲線アは反比例のグラフ ( $x > 0$ ) です。曲線アと関数  $y=6x$  のグラフとの交点を A、曲線アと関数  $y=\frac{2}{3}x$  のグラフとの交点を B とします。

点 A、B の  $x$  座標がそれぞれ 1、3 であるとき、次の問いに答えなさい。

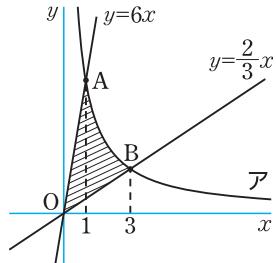
(1) 曲線アの式を求めなさい。

[20点×2=40点]

考え方 点Aの  $y$  座標は  $y=1 \times 6=6$ 曲線アの式は、比例定数を  $a$  として、 $y=\frac{a}{x}$  と表せるから、

$$x=1, y=6 \text{ を代入すると, } 6=\frac{a}{1} \quad a=6$$

$$\underline{\underline{y=\frac{6}{x}}}$$

(2) 直線 OA、OB と曲線アで囲まれた図形(図の斜線部分)の内側にある点のうち、 $x$  座標と  $y$  座標がともに整数であるものの個数を求めなさい。ただし、図形の周上にある点は除くものとします。考え方 グラフで考える。 $x=1$  のとき、 $\frac{2}{3} < y < 6$  より 点(1, 1), (1, 2), (1, 3), (1, 4), (1, 5)

$$x=2 \text{ のとき, } \frac{4}{3} < y < 3 \text{ より 点(2, 2)}$$

6個

## 実力テスト

## 発展

## 4章 比例と反比例

## ③まとめの問題



得点

点

## 1 次の問いに答えなさい。

【20点×2=40点】

(1)  $t$  は  $s$  に比例し,  $s=8$  のとき  $t=-12$  です。 $t=-6$  となる  $s$  の値を求めなさい。考え方  $t$  は  $s$  に比例するから, 比例定数を  $a$  として,  $t=as$  に  $s=8$ ,  $t=-12$  を代入すると,

$$-12 = a \times 8 \quad a = -\frac{3}{2}$$

$$t = -\frac{3}{2}s \text{ に } t = -6 \text{ を代入すると, } -6 = -\frac{3}{2}s \quad s = 4$$

$$s = 4$$

(2)  $y$  は  $x+4$  に反比例し,  $x=2$  のとき  $y=-2$  です。 $y=6$  のときの  $x$  の値を求めなさい。考え方  $y = \frac{a}{x+4}$  に  $x=2$ ,  $y=-2$  を代入すると,  $-2 = \frac{a}{2+4} \quad a = -12$ 

〈近畿大附広島高福山〉

$$y = \frac{-12}{x+4} \text{ に } y=6 \text{ を代入すると,}$$

$$6 = \frac{-12}{x+4} \quad 6(x+4) = -12 \quad x+4 = -2 \quad x = -6$$

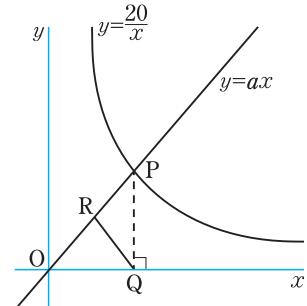
$$x = -6$$

2 右の図のように,  $y = \frac{20}{x}$  のグラフと  $y=ax$  のグラフが点Pで交わっています。点Pから  $x$  軸に垂直にひいた線が  $x$  軸と交わる点をQ, 2点P, Oの中点をRとします。点Pの  $x$  座標が4であるとき, 次の問いに答えなさい。ただし, 座標軸の1目もりの大きさを1cmとします。(1)  $a$  の値を求めなさい。

【20点×2=40点】

考え方 点Pは  $y = \frac{20}{x}$  上にあるから,  $y = \frac{20}{x}$  に  $x=4$  を代入すると,  $y = \frac{20}{4} \quad y=5$ 点P(4, 5)は  $y=ax$  上にあるから,  $y=ax$  に  $x=4$ ,  $y=5$  を代入すると,

$$5 = a \times 4 \quad a = \frac{5}{4}$$



(2) 三角形OQRの面積を求めなさい。

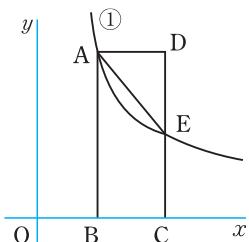
考え方 点Pの  $x$  座標は4だから, 点Qの  $x$  座標も4点Pの  $y$  座標は5だから, 点Rの  $y$  座標は  $\frac{5}{2}$ 三角形OQRの面積は  $\frac{1}{2} \times 4 \times \frac{5}{2} = 5$ 

$$5 \text{ cm}^2$$

3 右の図で, ①は  $y = \frac{6}{x}$  ( $x > 0$ ) のグラフです。長方形ABCDの頂点Aは①のグラフ上に, 辺BCは  $x$  軸上にあり, BCの長さは2です。また, ①のグラフと辺CDとの交点をEとします。このとき, B(1, 0)とすると, 三角形AEDの面積は長方形ABCDの面積の何倍か求めなさい。 【20点】

考え方 BCの長さが2で, B(1, 0)より, C(3, 0)

また, A(1, 6), D(3, 6), E(3, 2)

三角形AEDの面積は  $\frac{1}{2} \times 2 \times (6-2)=4$ 長方形ABCDの面積は  $2 \times 6=12$ よって,  $4 \div 12 = \frac{1}{3}$  (倍)

$$\frac{1}{3} \text{ 倍}$$